保証書付

シングルレバー洗面混合栓取扱説明書
（お客様用）

機種名	一般地用品番	寒冷地用品番
アリュール	３２２５５０００	
アリュール（引棒なしタイプ）	３２２５１００Ｊ	
リネア	３２１１５００Ｊ	
リネア（引棒なしタイプ）	３２２５２００Ｊ	
テンゾー	３３３４７００Ｊ	
テンゾー（据置き洗面器用引棒なし）	３２４２７００Ｊ	
エクトス	３３３５４０００	
タロン	３３６３９０００	
キアラ	３２４９５０００	３２４９５００Ｃ
ユーロプラス	３３２５２００１	３３２５２００Ｃ
ユーロプラス（引棒なしタイプ）	３３１６３００Ｊ	３３１６３００Ｃ
エッセンス	３２１６４０００	３３５６２００Ｃ
エッセンス（引棒なしタイプ）	３２１６５０００	３３５９６００Ｃ
ユーロディスク	３３０１８００１	３３０１８００Ｃ
ユーロディスク（引棒なしタイプ）	３２９０６００１	３２９０６００Ｃ
ユーロスタイル	３２３５７００１	３２３５７００Ｃ
ユーロスタイル（引棒なしタイプ）	３２３５８００１	３２３５８００Ｃ
ユーロスマート	３２９０９００１	３２９０９００Ｃ
ユーロスマート（引棒なしタイプ）	３２９１１００１	３２９１１００Ｃ
コンチェット	３２２０４００Ｊ	３２２０４００Ｃ
コンチェット（引棒なしタイプ）	３２２４０００Ｊ	３２２４０００Ｃ

工事店さまへのお願い

この取扱説明書は、貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

- □ このたびは、**GROHE** 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- □ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- □ この取扱説明書は保証書付ですのでお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- □ この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- □ 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- □ 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1
特長 …… 3
各部の名称 …… 3
ご使用前に …… 3
ご使用方法 …… 4
ご使用上の注意 …… 5
寒冷地にて使用する場合 …… 5
お手入れの方法 …… 6
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に） …… 6
アフターサービスについて …… 7
保証書 …… 7

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　　味
⚠注意	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

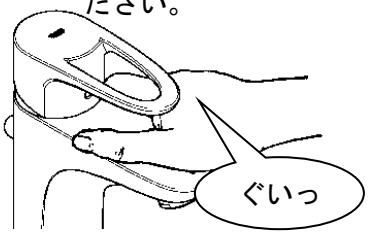
この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

この絵表示は、「接触禁止」の内容です。

この絵表示は、「分解禁止」の内容です。

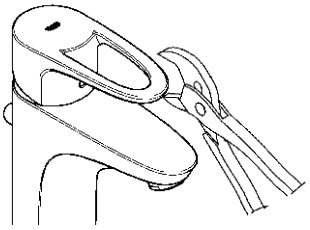
⚠注意

禁 止
器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。



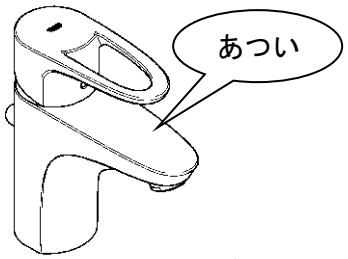
器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

分解禁止
分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。



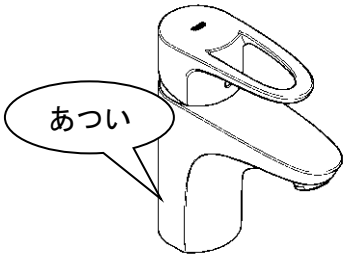
器具が破損し、やけど、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

接触禁止
高温の湯をお使いのときには吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。



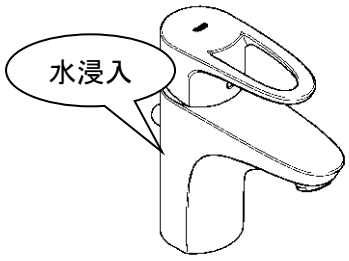
やけどするおそれがあります。

接触禁止
器具の左側は給湯側のため高温になっています。直接肌を触れないでください。



やけどするおそれがあります。

禁 止
吐水口、引棒部分に直接水をかけないでください。



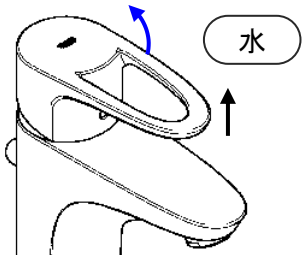
キャビネット内へ水が侵入し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

禁 止
首振り操作はできません。乱暴に扱うとゆるみを起こすことがありますので、首振り操作はしないでください。

ゆるみで家財などを破損し財産損害発生のおそれがあります。

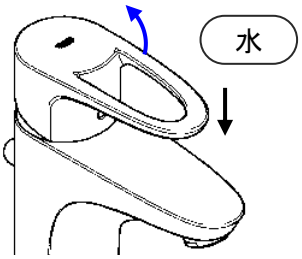
⚠注意

お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。



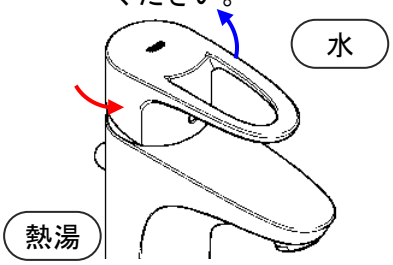
湯側から開栓すると高温の湯が出てやけどするおそれがあります。

お湯を止めるときは、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めて下さい。



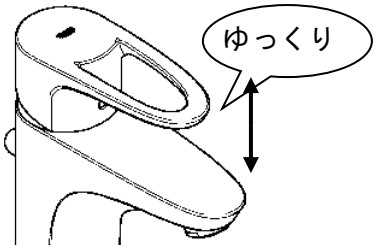
次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどするおそれがあります。

高温の湯をお使いの後は、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。



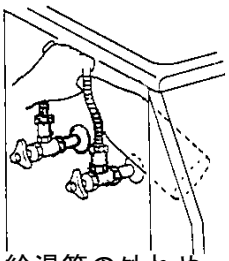
次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどするおそれがあります。

レバー操作の急停止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。



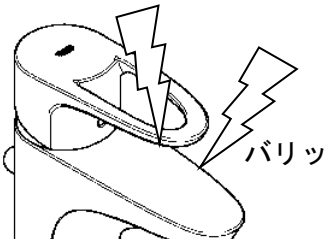
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

キャビネット内に物を出し入れするとき、給水・給湯管に引っ掛けるなど、無理な力が加わらないようにしてください。



給水・給湯管の外れや、破損による漏水の原因となります。

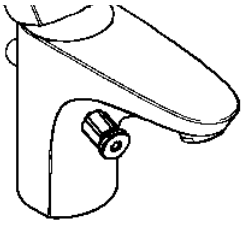
凍結が予想される際は、水抜き方法に従って配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行なってください。



凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

禁 止

水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。
（寒冷地仕様）



水抜栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

禁 止

他所との同時使用により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。

やけどするおそれがあります。

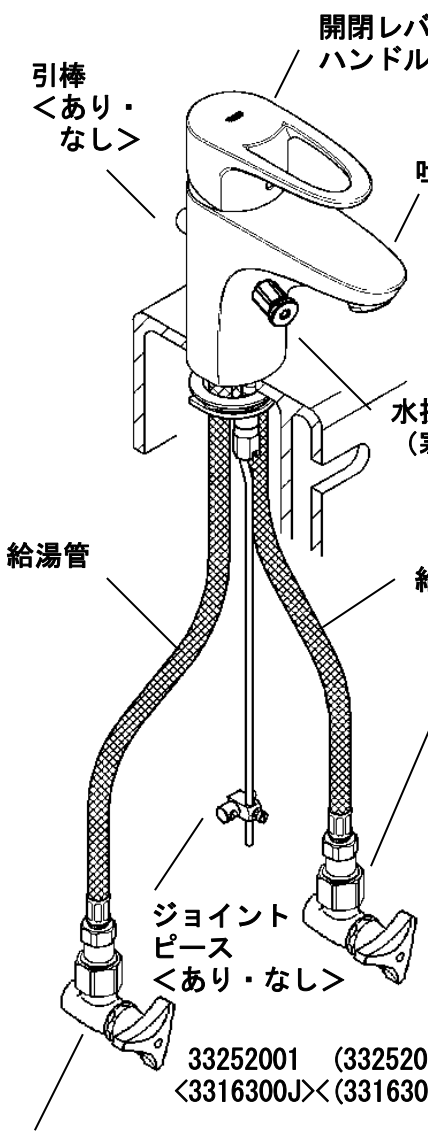
特　長

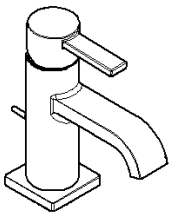
●レバーハンドルひとつで、吐水量と吐水温度を簡単に調節でき、節水効果があります。
●バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。

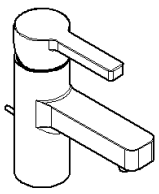
各部の名称

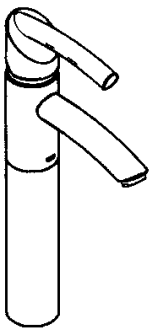
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

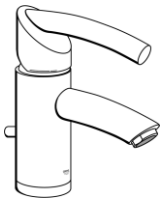
（　）は寒冷地用、＜　＞は引棒なしタイプになります。

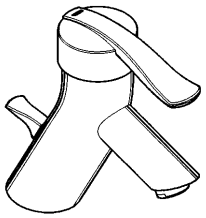



32255000
〈3225100J〉


3211500J
〈3225200J〉

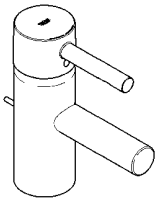

〈3242700J〉

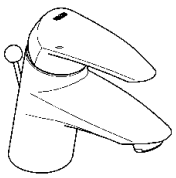

3334700J

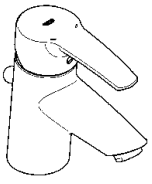

33639000


33354000

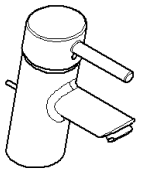

32495000(32495C)


32164000　(33562C)
〈32165000〉〈(33596C)〉


33018001　(3301800C)
〈32906001〉〈(3290600C)〉


33252001　(3325200C)
〈3316300J〉〈(3316300C)〉

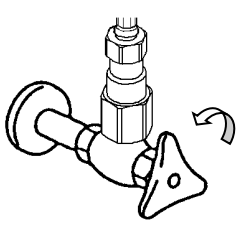

32357001　(3235700C)
〈32358001〉〈(3235800C)〉


32909001　(3290900C)
〈32911001〉〈(3291100C)〉
3220400J　(3220400C)
〈3224000J〉〈(3224000C)〉

ご使用前に

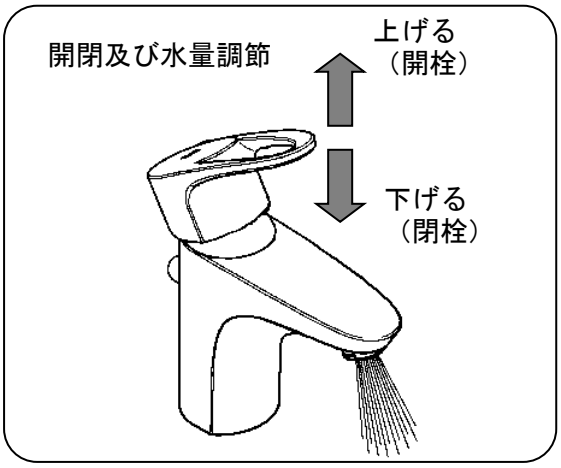
●キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



ご使用方法

１．開閉レバーハンドル



●開閉及び水量調整

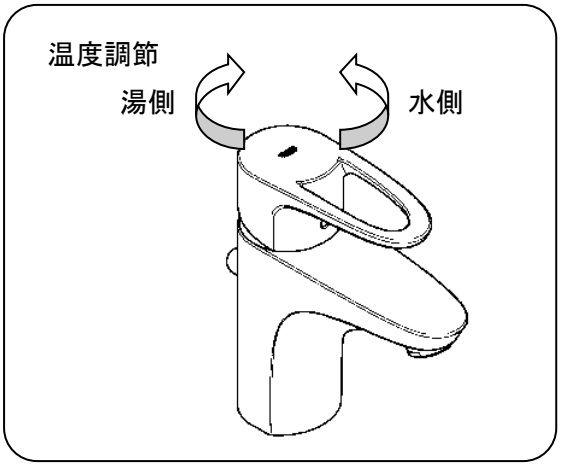
本体上部の開閉レバーハンドルを上下に操作することにより、バルブの開閉及び水量調整を行うことができます。

- レバーを上にあげて　→　吐出が始まります
- レバーを下にさげて　→　吐出が止まります

※約３０°で全開です。

●温度調整

開閉レバーハンドルを左右に回すことにより、湯水の供給量の割合を変化させ吐水温度の調整を行うことができます。
レバーの回転範囲は、正面から見て左右に約１００°の範囲です。

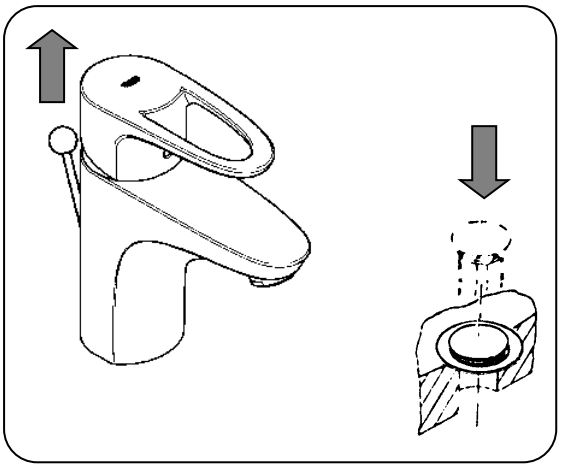


- 左側に回して　→　湯（高温）になります
- 右側に回して　→　水（低温）になります

※高温をお使いになるときは、必ず右側へ開閉レバーハンドルを回してからゆっくり左側へ回して、お好みの温度に調整してください。

２．排水栓の操作（引棒）

洗面ボールにポップアップを使用されている場合は、引棒ツマミを上下することにより、水を溜める・排水の切り替えを行うことができます。

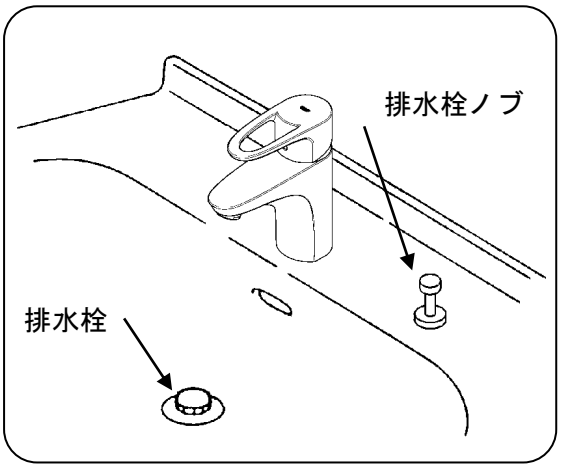


- 排水栓を閉める場合は水栓後部の引棒ノブを引いてください。
- 排水栓を開ける場合は引棒ノブを押してください。

※上下操作を乱暴に扱うと引棒の破損を起こすことがあります。また接続部分がゆるむこともあります。

３．排水栓の操作（引棒がない場合）

引棒なしタイプに関しましては、水栓での操作できませんので、カウンターに別途取り付けられたノブで操作してください。



- 図を参考にしてください

※操作はプッシュ式などノブを押すなど、多様な方法があります。洗面化粧台の取扱説明書をご覧ください。
※引棒なしタイプでない場合でも、引棒の穴を塞いで（別売のプラグ）使用される場合があります。

ご使用上の注意

●ガス給湯器と合わせてご使用の場合

◎比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温（使用温度＋１０℃）にしてください。

◎能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。

※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。

◎給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。

このときは、給湯器の設定温度(能力切替は能力)を少し上げてお試しください。

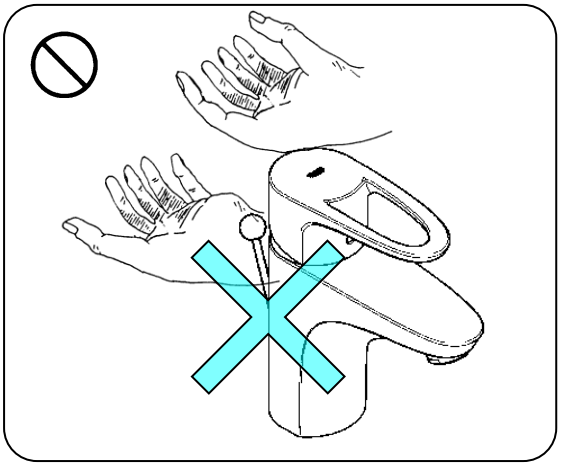
●レバー（ハンドル）の操作

◎レバー（ハンドル）操作は、急激な回転は行わないでください。

※急激な操作をすると水栓または、配管部で音がでたり、吐水温度が急激に変わります。

◎混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。

※熱湯が吐出して熱湯でやけどする恐れがあります。



●水かけの禁止

◎吐水口及び引棒の穴に直接水をかけないでください。

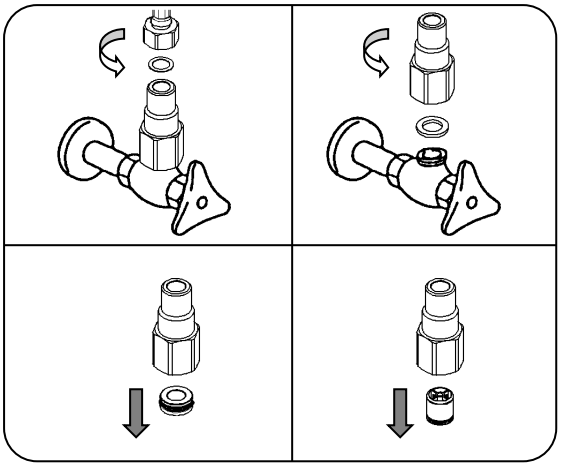
※水がキャビネット内に侵入する場合があります。

寒冷地にて使用する場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

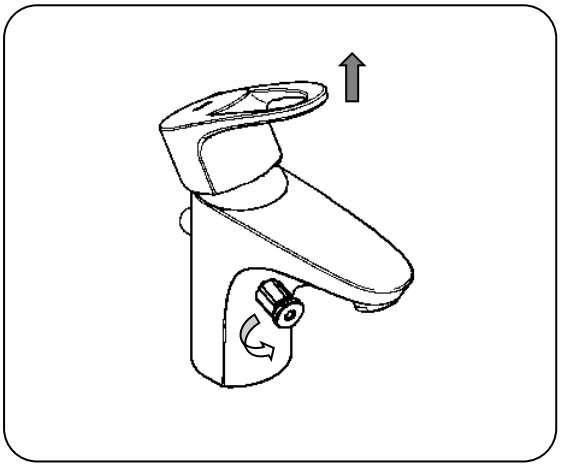
１．逆止弁の取り外し(寒冷地用は取り外してあります)

①給水・給湯管を接続アダプターから取り外してください。
②止水栓から接続アダプターを取り外してください。
③接続アダプター内部の逆止弁を取り外してください。
※水抜き操作後は必ず元に戻してください。
※逆流防止が別の部分に設置したある場合は、接続アダプター内部の逆止弁を取り外してください。



２．水栓の操作

①逆止弁が取り外してあるか確認してください。
（寒冷地用には逆止弁は付属しておりません）
②屋外の給水栓を閉じ、不凍栓を開放してください。
③水栓の開閉レバーハンドルを湯水の中央位置で開栓してください。
④吐水口下部または、横部の水抜栓を左に回して開栓してください。
※水栓内の水は配管へ流し、ドレンバルブ等で開放してください。
※水抜けが悪い場合は、吐水口の整流器を外してください。
※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。
※水抜き操作後は必ず水栓の開閉レバーハンドルを閉栓してください。
※一般地用は水抜栓がありませんので、カートリッジを取り外してください。

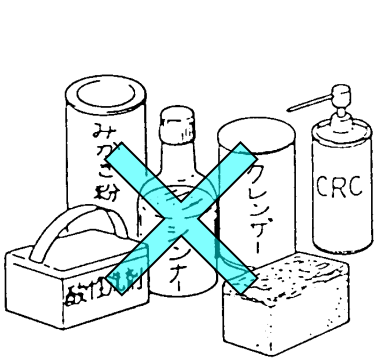


お手入れの方法

◆汚れた場合は

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。

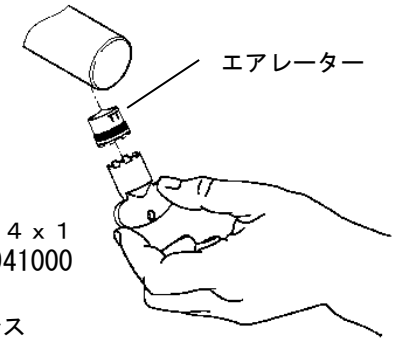


◆エアレーターの清掃

整流器（エアレーター）のゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

① レバーハンドルを止水状態にしてください。
② 整流器（エアレーター）を工具を使用し、ゆるめてください。
③ 整流器の（エアレーター）ゴミを取り除いてください。

※工具は２２㎜スパナになります。
※エッセンは別売の工具（1077210U）を使用して確実に締め付けてください。
※新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。
※アリュールには整流器（エアレーター）がありません。



ねじＭ２４ｘ１
品番 13941000

エッセンス
ねじM16.5ｘ１
品番 0151510

故障かな？と思ったら （修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない （少なくなってきた）	①配管内のゴミが整流器にたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	(1) 吐水口先端の整流器（エアレーター）にゴミ詰りがないか確認してください。 ※上記「エアレーターの清掃」をご参照ください。 (2) ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。
● 適温の温度調節がスムーズに出来ない	③配管内のゴミが整流器にたまってきた。 ④給湯器から十分なお湯がきていない。 ⑤水または、湯のいずれかの圧力（勢い）が強過ぎる。	(3) 上記同様、整流器（エアレーター）にゴミ詰りがないか確認してください。 (4) 給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (5) 湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1. レバーハンドルを湯側いっぱいの位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調整します。 2. 水側いっぱいの位置に合わせて、湯側いっぱいの位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、水側の止水栓を調整します。
● 水の量が多すぎて使いずらい ● 使用時に高い音がする	⑥水の圧力(勢い)が強過ぎる。	(6) 上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	⑦内部カートリッジにゴミが付着、または破損している。	(7) 販売店、取付工事店、または弊社サービス課に連絡してカートリッジを洗浄、または交換する。
● 洗面器の排水栓が動かない	⑧引棒のジョイントピースにねじがゆるんでいる。	(8) 販売店、取付工事店に連絡してジョイントピースをきちんと施工してもらう。

アフターサービスについて

◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、または弊社サービス課に修理を依頼してください。

＜保証期間中は＞

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

＜保証期間が過ぎているときは＞

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

＜修理料金は＞

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

＜連絡していただきたい内容＞

１．ご住所、ご氏名、電話番号	２．商品名	３．品番（取扱説明書に表示）
４．ご購入日	５．故障内容、異常の状況	６．訪問日

◆部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製品本体の製造打切り後、最低１０年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエジャパン株式会社サービス課

０３－３２９８－９６８３　受付時間　平日 9：30～17：30（受付・お問い合わせ）

平日夜間・土・日・祝日 24 時間（受付のみ）

§保　証　書§

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。下記の保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。
※取り付け日・取扱店の欄に記載の無い場合は、無効になります。

無料修理規定　（保証規定）

１．「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で保証期間内に故障した場合、無償修理致します。
２．無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
３．ご移居・ご贈答品などで、本書を記載の取扱店に修理をご依頼できない場合、当社サービス課にご相談ください。
４．保証期間内でも以下の場合、有償修理とさせていただきます。
　(1) 使用・維持保管上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
　(2) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
　(3) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
　(4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
　(5) 消耗部品の劣化に伴う故障の損傷
　(6) 本書の提示がない場合
　(7) 本書に取付日・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
５．本書は日本国内においてのみ有効です。
６．本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証期間　：　取付日より２年	取扱店（店名・住所・ＴＥＬ）
取 付 日　：　年　月　日	

グローエジャパン株式会社

本　　社　〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1　東京流通センタービル
TEL 03-3298-9683　FAX 03-3767-3811
大阪営業所　〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-2　四ツ橋新興産ビル
TEL 06-6533-3015　FAX 06-6533-3460

GROHEJAPAN ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ
http://www.grohe.co.jp